

チェコの絵本と暮らし

世界遺産にも指定されている首都プラハなど、
中世の面影を持つ美しい街並が魅力のチェコ共和国。
絵本や昔話と共に、チェコの人々の伝統や暮らしぶりに触れてみませんか？



写真:プラハ城の遠景とヴルタヴァ川にかかるカレル橋 ©Yuko Kimura

きむらゆうこ
講師:木村有子さん

東京生まれ。翻訳家・通訳者。チェコのプラハで幼少期を過ごす。日本の大学卒業後は、プラハのカレル大学へ留学し、その後ドイツで4年間滞在。現在はチェコの絵本や字幕翻訳、エッセイ、講演などを通じてチェコの文化を日本に紹介している。

- 日時 平成26年3月6日(木)・13日(木)
開演:午前10時半～正午(開場:午前10時15分)
- 内容 第1回 絵本の国チェコに暮らして
第2回 チェコに語り継がれる昔話
- 講師 木村有子さん(チェコ語翻訳家)
- 場所 小平市中央図書館 3F 視聴覚室
- 定員 50名(高校生以上・先着順)
- 託児 6名あります(先着順)
- 申込 2/6(木)午前10時から問合先へ(電話可)
- 問合先 小平市中央図書館 ☎042-345-1246



もぐらくんシリーズの絵を描いたミレルさんにインタビューする講師の木村有子さん ©Yuko Kimura



『もぐらくんとパラソル』
偕成社



『金色の髪のお姫さま』
岩波書店